

MIDAS eGEN

V300R1

改善/修正項目

1. MIDAS eGEN V.300R1

[新機能/機能改善]

- ・超高強度コンクリートの設計に対応するよう機能を拡張しました。
- ・高強度せん断補強筋MK HOOPの設計に対応するよう機能を拡張しました。
- ・ベースバック耐力判定システム（BTM）に対応したCSVデータ書き出し機能を追加しました。
- ・冷間成形角形鋼管柱を使用したモデルにおいて、部分崩壊となったときの処理を改善しました。
部分崩壊の場合に、全体崩壊の結果を出力するか部分崩壊の結果を出力するかを選択できるよう改善しました。

[動作]

- ・自動ストレッチが正しく動作しない場合があったため、修正しました。
- ・特定のモデルにおいて、スラブの統合処理による解析エラーが発生していたため、修正しました。
- ・正しく荷重伝達できないスラブがあったため、修正しました。
- ・操作手順によって、連スパンの壁が正しく認識できない場合があったため、修正しました。
- ・フレームの寸法線が部分的に表示されない場合があったため、修正しました。
- ・壁のせん断力と変位が正しく結果出力できない場合があったため、修正しました。
- ・1つの層の中に上下に配置された壁が、偏心率計算などに正しく反映されない不具合があったため、修正しました。

1. MIDAS eGEN V.300R1

[計算]

●構造計算書

- ・1.2.1節（層別床伏図）において、2方向スラブに対して1方向スラブと表示される場合があったため、修正しました。
- ・1.4.5節（小梁リスト）において、配筋を直接確定したRC小梁がリストに表示されない不具合があったため、修正しました。
- ・2.2.4節（計算ルート）において、ルート判定表が正しく表示されない場合があったため、修正しました。
- ・3.1節（メッセージ一覧）において、せん断補強筋比を満足している柱に対して満足していない旨のメッセージが表示される場合があったため、修正しました。
- ・3.1節（メッセージ一覧）において、D10以上の鉄筋を使用した柱に対してD10未満の鉄筋を使用している旨のメッセージが表示される場合があったため、修正しました。
- ・3.1節（メッセージ一覧）において、ヒンジプロパティを直接入力した場合に、初期荷重で降伏した旨のメッセージが表示される不具合があったため、修正しました。
- ・6.1.3節（構造モデル図）において、フレームに対して柱のローカル軸が斜めに配置されている場合に、剛域が表示されなかったため、修正しました。
- ・6.2節（応力図）において、1つの層の中に上下に分割して柱を配置した場合に、最下部の柱のみの応力が表示されていたため、各柱の応力が表示されるよう修正しました。
- ・6.3.2節（応力図）において、フレームに対して柱のローカル軸が斜めに配置されている場合に、応力線が表示されなかったため、修正しました。
- ・6.4節（支点反力図）において、層の途中に支点がある場合に、支点反力図に表示されなかったため、修正しました。
- ・7.4.3節（断面検定比図）において、柱脚の検定比が2か所表示される不具合があったため、修正しました。
- ・8章（壁量・柱量）において、壁量表が正しく表示されない場合があったため、修正しました。
- ・12.3節（基礎梁の応力図）において、必要ない層も応力図が出力されていたため、修正しました。

1. MIDAS eGEN V.300R1

[計算]

●基礎構造計算書

- ・ 2.1.2節（鉄骨柱リスト）において、文字化けを修正しました。
- ・ 2.2.2節（境界条件図）において、必要ない層も境界条件図が出力されていたため、修正しました。
- ・ 4.2.1節（杭基礎リスト）において、フーチングと杭とで β 角度がそれぞれ設定されている場合に、へりあき寸法が正しく表示されない不具合があったため、修正しました。
- ・ 5.1節（杭基礎の許容支持力）において、先端支持力が表示されない不具合があったため、修正しました。
- ・ 6.3節（付加曲げ応力）において、 β 角度が入力された杭基礎の付加曲げ応力が正しく算定されなかったため、修正しました。
- ・ 7.1.2.2節（独立基礎の設計）において、再不利ケースが表示されない不具合があったため、修正しました。
- ・ 7.1.2.2節（独立基礎の設計）において、支持力検討時に転倒が発生した場合、"転倒発生"が表示されるように修正しました。
- ・ 7.1.2.4節（べた基礎の設計）において、再不利ケースが表示されない不具合があったため、修正しました。
- ・ 8.2節（杭の水平力の設定）において、負加力時の水平力が正しく計算されない不具合があったため、修正しました。
- ・ 8.3.2節（杭の水平力分担表）において、負加力時の水平力" ΣQ "の値が誤っていたため、修正しました。
- ・ 9.2節（杭の検定）において、鋼管杭と既製杭の検定表が表示されない問題を修正しました。
- ・ 9.4節（杭頭接合部の検定）において、設計用軸力が正しく表示されない問題を修正しました。
- ・ 11章（総合所見）を追加しました。